

自発的対米従属

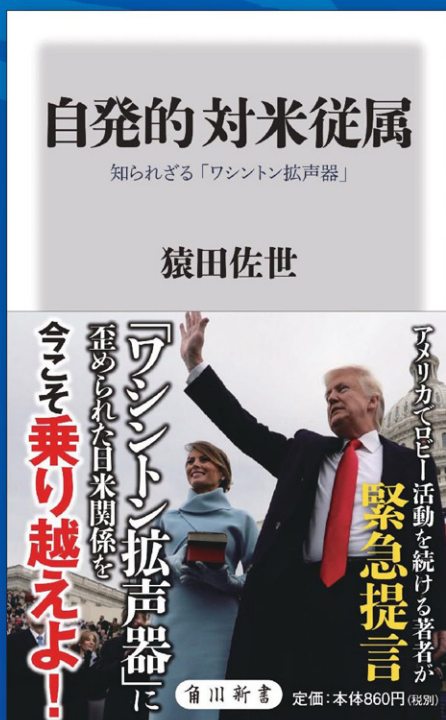
知られざる「ワシントン拡声器」

「ワシントン拡声器」によって生まれた
「見せかけの対米従属」とは？
アメリカでロビー活動に長年従事する
日本人弁護士が緊急提言！



◎著者略歴
猿田佐世 (さるた・さよ)

新外交イニシアティブ(ND)事務局長、
弁護士。1977年、愛知県出身。早稲田
大学法学部卒業。2002年、日本で弁
護士登録後、国際人権団体で活動。08年
に法学修士号取得。09年、アメリカ・
ニューヨーク州で弁護士登録。12年、
国際政治・国際紛争解決学修士号を
取得。13年にシンクタンク「新外交イ
ニシアティブ」を設立。ワシントン在住時
から現在にいたるまで、外交・政治分野
において米議会などでロビー活動を行
うほか、日本の国会議員らの訪米行動
をサポートする。



定価：本体860円(税別)

本書は、アメリカの少人数の「知日派」と日本政府やマスコミが互いに利用しあい
日本で政策を実現するという「みせかけの対米従属」がどのように続いてきたかを分析。
また、トランプ大統領の登場に焦点をあて、「米軍駐留経費を全額支払わなければ撤退」等と
述べてきたトランプ大統領の登場で日米関係がどう変化したのか、
日本政府はどのようにこれに対応したのか、などについて詳述し、
トランプ政権下で日本がとるべき指針を示している。



amazonで
ご購入はこちら

第一章 外交は劇である

「歴史的和解」を演じる歴史修正主義者たち／「劇」の通りに現実が動いて
いく／日米間の情報ギャップ／シンポジウムや講演も「外交劇」／見抜かれ
ていた「日本政府のプロパガンダ」

第三章 トランプ・ショックと知日派の動向

「トランプの政策は『破滅のレシピ』だ」／日米関係維持に懸命な知日派／
反トランプの知日派が政権に入る可能性／トランプ・ショック後の「逆拡声器」
現象／日本の声を使った「トランプ困るコール」

第五章 外交・安全保障における市民の声の具体化のために

「逆拡声器」の驚き／既得権益層同士が利用しあう外圧／マルチトラック外交
の重要性／安保・外交分野にも躊躇せず支援がなされる社会に

第二章 自発的対米従属

「ワシントン発」の報道の作られ方／政策に跳ね返る「知日派の声」／「ワシ
ントン拡声器」の効用／TPP推進は「日米財界の声」／「アメリカの声」により
原発ゼロ閣議決定見送り？／なぜアメリカは日本に原発維持を求めるのか
／自ら選んだ「従属」に気付かない恐ろしさ

第四章 今後の日米関係の展望

日本の軍事力増強と自衛隊の任務増加の可能性／軍備拡張の好機を得た
安倍政権／原発問題のゆくえ／熾烈になる貿易交渉／キーマンとなる知日
派は誰か

第六章 今、日本の私たちがなすべきこと

リベラル陣営からの提案を／「どうしたいか」を考える／沖縄基地問題への
具体的提案／新しい日米関係を切り拓くために

全国書店でお求めください！